



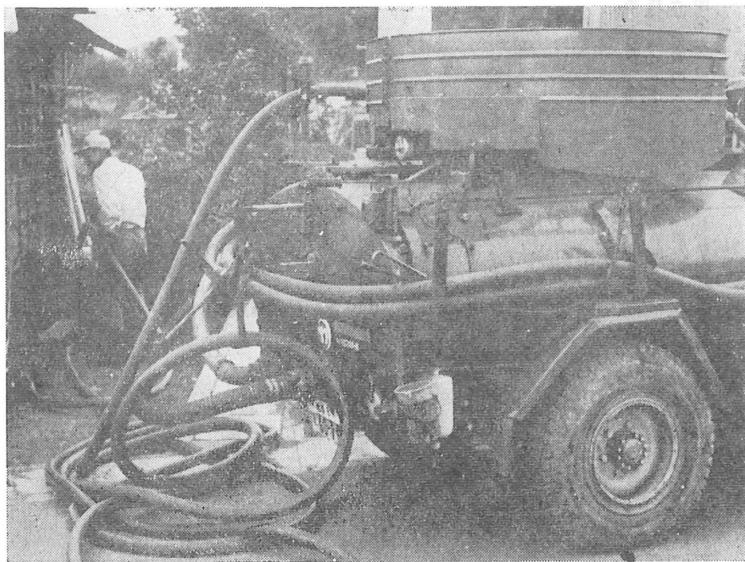
広報

みやまの新聞

昭和48年12月 132号

発行所 二宮町役場企画課
編集 二宮町広報編集委員会
0463 (72) 1811 (代表)
住所 中郡二宮町二宮 919番地
電話 0463 (71) 0767 (代表)

春夏秋冬 休むことなく 衛生作業は続けられている



四月二十日、町独自推進を要請。経過は、町独自で動くべし体制づく
図らねばならなかったの後の、くり返り、ボリリング調査を

停滞状態と その後の活動

なぜボリリング
調査が必要か
施設内、施設の外観が清潔感

衛生センター建設 いつまでも話し合いは平行線か

みなさんの尿を、衛生的に処理しよう。昭和四十年、大蔵町と宮町が一緒になって、中津浦組合を設立し、その実現に努力してきただけで、本年四月、千日町で設立した中津浦組合の解散となり、以後、町独自で衛生的な処理の実現を目指し、協議会、衛生センター建設特別委員会を組織、続いて町、民間、合同による衛生処理施設建設協議会が設立され、協議会、これらの人たちは協議の中心として、衛生センター、婦人等が実地調査と協議会、施設設計と協議会を行なってきた。

そしてボリリング調査の補正として、八ヶ岳を道定し、さらにこれを四ヶ所ほどにわたって地水調査とのかかりましたが、関係住民の反対で中断しているのが実情です。

その後、話し合いにつづき合っているが、平行線のまま今年も暮れようとしています。

現在までの 進捗状況

●色西谷地区
七月六日、ボリリング機械の搬入完了。
八月三日、七ヶ所まで掘り進め、地水調査を実施。電気音波による地質調査も終わり、ビ

●色西谷地区
七月六日、ボリリング機械の搬入完了。
八月三日、七ヶ所まで掘り進め、地水調査を実施。電気音波による地質調査も終わり、ビ

現在までの 進捗状況

●色西谷地区
七月六日、ボリリング機械の搬入完了。
八月三日、七ヶ所まで掘り進め、地水調査を実施。電気音波による地質調査も終わり、ビ

●色西谷地区
七月六日、ボリリング機械の搬入完了。
八月三日、七ヶ所まで掘り進め、地水調査を実施。電気音波による地質調査も終わり、ビ

研修視察結果 各市町の施設内容

町独自でなされたものなら、この心配はないだろうとの意見を、四月二十日、協議会、特別委員会、協議会、衛生センター、婦人等が実地調査と協議会、施設設計と協議会を行なってきた。

町独自でなされたものなら、この心配はないだろうとの意見を、四月二十日、協議会、特別委員会、協議会、衛生センター、婦人等が実地調査と協議会、施設設計と協議会を行なってきた。

豊野県佐久平の 衛生センター

佐久平環境衛生センター施設は、消化方式で処理能力は二〇〇リットル、人口八六、〇〇〇人を対象としています。

佐久平環境衛生センター施設は、消化方式で処理能力は二〇〇リットル、人口八六、〇〇〇人を対象としています。

静岡県長泉町の 衛生センター

長泉町衛生センターの施設は、消化方式で処理能力は五九リットル、人口八六、〇〇〇人を対象としています。

来年には交り

町独自の衛生センターの建設は、消化方式で処理能力は五九リットル、人口八六、〇〇〇人を対象としています。

